

令和4年度定期作況報告

8月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次の通りである。

7月下旬：最低気温は15.0℃で平年並、最高気温は25.2℃で平年より1.7℃高く、平均気温は19.5℃で平年並であった。降水量は32.0mmで平年並であった。日照時間は58.1時間で平年より23.0時間多かった。

8月上旬：最低気温は15.2℃で平年並、最高気温は20.5℃で平年より2.5℃低かったため、平均気温は17.6℃で平年より1.1℃低かった。降水量は63.0mmで平年並みであった。日照時間は1.7時間で平年より28.3時間少なかった。

8月中旬：最低気温は16.6℃で平年より1.8℃高く、最高気温は25.2℃で平年より3.1℃高かったため、平均気温は20.4℃で平年より2.4℃高かった。降水量は186.0mmで平年より103.6mm多かった。日照時間は34.4時間で平年より7.5時間多かった。

この1ヶ月間は8月上旬で気温がやや低く、8月中旬で気温が高く、8月中旬で降水量が極めて多く、7月下旬で日照時間が多く、8月上旬で日照時間が極めて少ないことが特徴的で、総じて、気温および日照時間は平年並、降水量は極めて多かった。

気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	19.5	18.9	0.6	17.6	18.7	△ 1.1	20.4	18.0	2.4	19.2	18.5	0.7
最高気温 (°C)	25.2	23.5	1.7	20.5	23.0	△ 2.5	25.2	22.1	3.1	23.6	22.9	0.7
最低気温 (°C)	15.0	15.6	△ 0.6	15.2	15.4	△ 0.2	16.6	14.8	1.8	15.6	15.3	0.3
降水量 (mm)	32.0	34.2	△ 2.2	63.0	72.4	△ 9.4	186.0	82.4	103.6	281.0	189.0	92.0
降水日数 (日)	3.0	4.0	△ 1.0	7.0	5.2	1.8	7.0	5.5	1.5	17.0	15.0	2.0
日照時間 (時間)	58.1	35.1	23.0	1.7	30.0	△ 28.3	34.4	26.9	7.5	94.2	92.0	2.2

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当該作況

1. とうもろこし

作況： やや不良

事 由

生育は盛り返しているが、6月上旬の低温寡照による生育の遅れが影響し、平年に比べ、雄穂開花期は8日遅く、絹糸抽出期は6日遅かった。8月20日現在、草丈は平年より9cm低く、出葉数は平年より0.3枚少ない。

これらのことから、目下の作況はやや不良と判断される。

品種名	雄穂開花期（月日）			絹糸抽出期（月日）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較

たちぴりか	8.12	8.4	8	8.11	8.5	6
-------	------	-----	---	------	-----	---

品種名	草丈（cm）			出葉数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較

たちぴりか	210	219	△9	13.3	13.6	△0.3
-------	-----	-----	----	------	------	------

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値は前7カ年のうち最豊年の平成26年および最凶年の平成28年を除く5カ年の平均値である。

3) △は減を表す。

2. 牧草
 (1) 採草型
 チモシー単播

作況：2番草 良

事由

2番草：2番草の刈取は1番草の出穂が遅れた事により、2年目草地で9日、3年目草地で10日遅くなった。刈取時草丈は2年目草地で98cm、3年目草地で102cmであり、平年よりも2年目草地で2cm、3年目草地で9cm長かった。乾物収量は、2年目草地で518kg（平年比148）、3年目草地で426kg（平年比121）であったことから良と判断される。

草地	草種	2番草								
		出穂期(月.日)			刈取日(月.日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目 TY単播		7.29	8.1	△3	8.18	8.9	9	98	96	2
「なつちから」3年目 TY単播		8.2	8.1	1	8.18	8.8	10	102	93	9

草地	草種	2番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「なつちから」2年目 TY単播		1992	1732	260	518	349	169	(148)
「なつちから」3年目 TY単播		1686	1573	113	426	352	74	(121)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：3番草 良

作況：4番草 やや良

事由

3番草：生育は順調にすすんだ。3番草の草丈は平年よりも2年目草地で17cm、3年目草地で18cm長かった。乾物収量は2年目草地で329kg（平年比169）、3年目草地で239kg（平年比126）と平年よりも多かったことから良と判断される。

		3番草					
草地	草種	刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	8.1	8.1	0	81	64	17
「ハルジマン」3年目	OG単播	8.1	8.1	0	73	55	18

		3番草						
草地	草種	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	1645	1291	354	329	195	134	(169)
「ハルジマン」3年目	OG単播	1167	1030	137	239	190	49	(126)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

4番草：8月20日現在、草丈は平年よりも2年目草地、3年目草地ともに5cm長かったことからやや良と判断される。

		4番草 8月20日草丈(cm)		
草地	草種	刈取月日		
		本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	46	41	5
「ハルジマン」3年目	OG単播	41	36	5

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：3番草 良
作況：4番草 やや良

事由

3番草：生育は順調にすすんだ。3番草の草丈は平年よりも2年目草地で18cm、3年目草地で15cm長かった。乾物収量は2年目草地で311kg（平年比173）、3年目草地で244kg（平年比141）と平年よりも多かったことから良と判断される。

草地	草種	3番草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目 MF単播		8.1	8.1	0	65	47	18
「まきばさかえ」3年目 MF単播		8.1	8.1	0	57	42	15

草地	草種	3番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
「まきばさかえ」2年目 MF単播		1460	958	502	311	179	132 (173)
「まきばさかえ」3年目 MF単播		1198	887	340	244	173	71 (141)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釦地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

4番草：8月20日現在、草丈は平年よりも2年目草地で平年よりも4cm、3年目草地で9cm長かったことからやや良と判断される。

草地	草種	4番草 8月20日草丈(cm)		
		刈取月日		
		本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目 MF単播		44	40	4
「まきばさかえ」3年目 MF単播		41	32	9

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釦地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。